

ダイオキシン類処理工事



届出から解体、除染まで安心の管理体制。

法規に即し作業工程管理を基に、周辺環境および作業従事者の安全確保に徹底したダイオキシン類処理作業を実施しております。

ダイオキシン類とは

「ダイオキシン類」とは、一般的にポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン (PCDD) とポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF) を指します。しかし、同様の毒性を示す物質も「ダイオキシン類似化合物」と表され、これらをまとめて「ダイオキシン類」と定義されています。

発生要因

ダイオキシン類は廃棄物の焼却時または、生ゴミ等をある一定の温度で焼却すると発生するといわれています。私たちの生活から出る産業廃棄物、生活ゴミなどを焼却している廃棄物焼却炉からの排出が大半とされています。



有害性

ダイオキシン類における有害性については、高濃度の暴露を受けた人に対し、がんを発生させる可能性のある物質とされています。ただし、ダイオキシン類自体が直接遺伝子に影響を与えるのではなく、他の発がん性物質に作用することで発症を招く「促進作用」があるとされています。

ダイオキシン類処理作業例

解体作業前の空气中ダイオキシン類濃度測定結果や汚染サンプリング調査結果に基づき、解体作業管理区域を決定します。管理区域別に保護具等の選定も変わります。

- 第1管理区域 ▶ 汚染サンプリング調査結果が3000pg-TEQ/g未満の場合
- 第2管理区域 ▶ 汚染サンプリング調査結果が3000pg~4500pg-TEQ/g未満の場合
- 第3管理区域 ▶ 汚染サンプリング調査結果が4500pg-TEQ/g以上の場合
- 第4管理区域 ▶ 高濃度汚染物 (3000pg-TEQ/m³) を常時直接取り扱う場合

ダイオキシン類 除染工事



焼却灰掻き出し



バグフィルター除染



煙突内除染



超高压水発生装置設置

解体に関わる官公庁への届出から、解体工事まで徹底したスケジュールと一環した管理体制の基、安全な工事を行います。

仮設工事

作業に必要な足場組立等を行い、現場によって使用する材料・搬入車両のサイズ等を検討し現場に合ったものを設置致します。電子媒体による図面作成も致します。



仮設足場組立中



仮設足場組立中



仮設足場設置状況



仮設足場設置状況

附属設備解体

焼却施設周辺の工作物・建築物につきましては、RC造・S造・CB造等の構造別に計画し、解体に関する官公庁届出から完了報告書類作成まで一環して行います。



焼却施設解体



焼却施設解体



焼却施設解体



焼却施設解体

煙突内のアスベストを含有している断熱材・保温材についても対応いたします。

ダイオキシン類調査



レベル1

呼吸用保護具 防じんマスク
作業着等 粉じんの付着しにくい作業着、保護手袋等
安全靴、保護帽(ヘルメット)
保護衣、保護靴、安全帯、耐熱服、溶接用保護メガネ等は作業内容に応じて適宜使用する。なお、防じんマスクは、[1]型式検定合格品であり、[2]取替え式であり、かつ[3]粉じん捕集効率の高いものを使用すること。

呼吸用保護具 防じん防毒併用タイプ呼吸用保護具(防じんマスク及び防毒マスクの両方の型式検定に合格しているものをいう。)又は防じん機能を有する防毒マスク
保護衣 密閉形防護服(JIST8115)(耐水性のもの)
なお、耐水性のものとは、

ダイオキシン類の除染に不随し、焼却施設や煙突の解体についても豊富な実績から
安心・安全でコストパフォーマンスの高い工事を提供させていただきます。